

# イノベーション・コスト構想 (ロボットテストフィールド・研究開発拠点等整備事業) 【復興】

## 平成28年度概算要求額 事項要求 (新規)

### 事業の内容

#### 事業目的・概要

● 福島浜通り地域において、福島県の重点産業であるロボット分野の地元中小企業や県外先進企業による産業集積を構築し、被災地の自立と地方創生のモデルを形成するため、以下の3事業を行う。

①ロボットテストフィールド整備事業：小型無人機や災害対応ロボット等の実証実験が行えるテストフィールドの整備費を補助する。

②研究開発等施設整備事業：テストフィールドでの実証結果を評価し、継続的な開発・実践活動を行うための施設整備費及び設備購入費等を補助する。

③研究開発補助事業：地元企業のロボット技術向上のため、県外の先進企業等と共同開発に取り組む研究開発活動の費用を補助する。

#### 成果目標

● 平成29年度までに①及び②を整備、平成32年度までに福島浜通り地域にロボット産業の集積を創出する。

条件 (対象者、対象行為、補助率等) ※対象者と、③の補助率は検討中

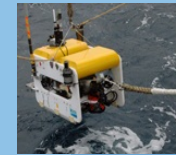


### 事業イメージ

#### ① ロボットテストフィールド整備事業



例：小型無人機



例：水中ロボット



例：陸上ロボット



(イメージ図)

#### ③ 研究開発補助事業



原子力被災12市町村の地元中小企業や県外先進企業等による共同のロボット技術開発を補助し、県内ロボット関連産業の裾野を広げ、競争力を強化。